

北海道地域活動 だより

第24号

発行日:平成30年7月

発行

(公財)北海道地域活動振興協会

〒060-0003

札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館西棟

TEL:011-261-0803 FAX:011-261-0837

平成30年度 協会事業のご案内

平成30年度助成事業の募集を開始しています。いずれも応募締め切りは7月31日(火)です(当日消印有効)。
各事業の要綱・申請書等詳しくは協会ホームページで掲載しておりますのでご覧ください(ダウンロード可能です)。

ボランティア活動への助成 ボランティア活動支援事業

今年度の「ボランティア活動支援事業」は、下記のとおり実施しています。(上限3万円、200団体を目標)

● 助成対象事業

- (1)福祉や保健、医療の増進
- (2)社会教育の推進
- (3)まちづくりの推進
- (4)文化、芸術、スポーツの振興
- (5)環境の保全
- (6)国際協力の推進
- (7)子供の健全育成

● 助成対象団体

道内に住所又は活動の本拠を有し、道内でボランティア活動を1年以上継続して実践している団体。

● 助成金額及び助成件数

助成金額は一件につき3万円を限度とし、助成件数は予算の範囲内(200団体目標)。

● 助成対象経費

助成対象の経費は、ボランティア活動に要する費用。

ただし、次の経費は助成の対象外とする。

- (1)人件費(講師等の謝金・交通費は助成対象経費。
ただし、助成金上限は15,000円以内とする)
- (2)備品購入費(点訳用ソフトなど障がい者支援活動に必要なソフトは助成対象経費とする)
- (3)管理費(事務所借上料等団体の運営、管理に係る経費)
- (4)食料費(ボランティア活動で提供する食事の原材料費を除く)
- (5)研修費(団体や所属するメンバーが参加する研修会等に係る経費)
- (6)負担金(関係団体や上部組織に対する会費など)

● 対象期間

平成30年4月1日～平成31年3月8日

まちづくり活動への助成 まちづくり推進活動支援事業

活力のあるまちづくり活動の振興を図るため、行政とのパートナーシップにより、新しい時代に相応しいネットワークづくりをめざした活動に対し助成いたします。

(上限25万円、14団体程度)

● 助成対象事業

市町村、道、国とのパートナーシップにより、新しい時代に相応しいネットワークづくりを目指す次の事業

- (1)地域の素材を活用し、広く住民の参加を得ながら進める地域活性化の取組
- (2)先進事例を参考に、住民のさまざまな知恵や工夫を反映させながら進める地域活性化の取組

● 助成対象団体

道内に住所又は活動の本拠を有し、道内で地域活動を1年以上継続して実施している団体。

ただし、次の団体は対象としない。

- (1)地方公共団体及びこれに準ずる団体
- (2)営利や政治、宗教を目的としている団体
- (3)定められた期限内に所轄庁へ事業報告書等を提出していない特定非営利活動法人

● 助成件数及び限度額

助成件数は14団体程度とし、一件につき25万円を限度。

● 助成対象経費

助成対象の経費は、まちづくり活動に要する費用。

ただし、次に掲げる経費は除く。

- (1)人件費(講師等の謝金等は助成対象経費)
- (2)備品購入費
- (3)管理費(事務所借上料等団体の運営、管理に係る経費)
- (4)食料費(事業で提供する食事の原材料費を除く)

● 対象期間

平成30年4月1日～平成31年3月8日

平成29年度 事業実施報告

まちづくり推進活動支援事業

新しい時代にふさわしいネットワークづくりをめざし、将来まちづくりの中核となって活動する人材を育成するため、まちづくり推進活動支援事業として自発的・継続的に活動に取り組む団体に対し、活動費の一部を助成しました。

市町村	団体名
札幌市	NPO法人エゾシカネット
札幌市	NPO法人NPO推進北海道会議
札幌市	バルーン戦隊ゴムレンジャー
札幌市	もしも北海道
札幌市	ワーカーズ・コレクティブ プランズEPO
北広島市	NPO法人クラーク博士別れの地・久蔵の里普及促進会
北広島市	NPO法人北海道地域政策調査会
長万部町	長万部写真道場研究所
余市町	余市町都市農村共生・交流促進協議会
旭川市	NPO法人旭川NPOサポートセンター
東川町	一般社団法人ひがしかわ観光協会
上富良野町	NPO法人環境ボランティア野山人
留萌市	留萌市青少年健全育成推進員協議会
北見市	NPO法人耳をすませば
遠軽町	えんがるヒンメリ・プロジェクト
釧路市	くしろ高齢者劇団
釧路市	釧路シニア劇団「南の風」



▲NPO法人旭川NPOサポートセンター(旭川市)



▲えんがるヒンメリ・プロジェクト(遠軽町)

ボランティア活動支援事業

ボランティア活動の実践団体、186団体に対して活動費を助成した他、「ボランティア愛ランド北海道2017」に協賛し、スタッフジャンパーを寄贈しました。

各団体の活動状況は、順次、写真入りでホームページに掲載していきます。

圏域	団体数	圏域	団体数
札幌市	34団体	根釧圏	12団体
道央圏	84団体	道北圏	19団体
道南圏	20団体	オホーツク圏	5団体
十勝圏	12団体	計	186団体



▲みはら・かがやき食堂実行委員会(釧路市) ~配膳の様子~

環境美化運動の推進

北海道クリーン作戦推進会議を構成する関係機関・団体と連携し、平成29年10月12日(木)、札幌駅南口広場及びアピア地下街にて「ポイ捨てゼロの日」街頭啓発を実施しました。



コミュニティ再生事業

地域における住民の自主・連帯・協働によるコミュニティ再生や、これらを担う人材を育成することを目的に、コミュニティやまちづくり活動、NPOなどの地域活動に関心のある方等を対象にした講座など、札幌市、帯広市、釧路市で開催しました。



▲テーマ「3.11 SAPPORO SYMPO 「8年目の3.11」
共催:3.11 SAPPORO SYMPO実行委員会(札幌市)



▲テーマ「行動に役立つコミュニケーション」
協力:NPO法人くしろわっと(釧路市)
市民活動プラザ六中 ソフト事業推進室(帯広市)

情報提供事業

協会のホームページでは、道内外の助成金やイベントなど地域活動に関する情報を紹介しています。

また、道内のボランティア団体等の情報について、活動分野別・地域別に検索できる「ボランティア情報提供システム」の運用を図りながら、ボランティアのネットワークを広めています。

◆ 団体登録のお願い ◆

道内のボランティア団体等の皆様に、「ボランティア情報提供システム」の団体登録をお願いしております。登録は協会ホームページから行うことができます。

ボランティア情報提供システムの特徴

- ボランティア情報提供システム登録団体の情報を活動分野別・地域別に検索・閲覧することができます。
- ボランティア募集情報を活動分野別・地域別に検索・閲覧することができます。
- 団体登録すると、活動をPRできるほか、団体自身でボランティア募集情報を発信することができます。

ボランティアに関心のある方は、協会ホームページの「ボランティア情報提供システム」からボランティア団体の情報やボランティア募集情報を検索できます。

なお、昨年10月に協会ホームページをより便利にご利用いただけるようスマートフォン対応やレイアウト等のリニューアルをいたしましたので、ご利用ください。

[URL] <http://www.fureaizaidan.or.jp/>

インフォメーション

当協会では、昨年度、ボランティア活動支援事業のアンケート調査を実施いたしました。ご協力ありがとうございました。いただいたご意見の中で多かったものについて、回答いたします。

Q:「講師等の謝金・交通費」について、講師の宿泊費も助成対象となりますか。

A:講師の宿泊費も助成対象となります。ただし、講師等の謝金と交通費(宿泊費を含む)をあわせて、上限15,000円までとなっておりますので、ご注意ください。

Q:「備品購入費」について、要綱に記載されているもの以外で認められるものがありますか。

A:ボランティア活動に要するものであれば、助成対象として認められる場合がありますので、お問い合わせください。

Q:ボランティアの「交通費」は、助成対象となりますか。

A:ボランティア活動に要する「交通費(宿泊費も可)」は、助成対象として認められます。また、「ガソリン代(実費相当分)」も助成対象となります。

Q:ボランティア活動で提供するお菓子やペットボトルは助成対象となりますか。

A:ボランティア活動に要するお菓子やペットボトルは、助成対象として認められます。

また、今回のアンケート調査でお聞きしました助成金の上限額3万円については、「現状でよい」が60%の回答を得ましたので、今年度も現状の3万円で実施いたします。

(公財)北海道地域活動振興協会 理事・監事・評議員名簿

氏名	現職	備考
【理事】(9名)		
高田 忠尚	(公財)北海道地域活動振興協会理事	理事長
秋葉 聡志	(公財)北海道YMCA総主事	
追出町 勝治	留萌管内ボランティア連絡協議会	
工藤 隆男	北海道地域づくりネットワーク推進協議会会長	
下間 啓子	NPO法人旅とびあ北海道代表理事	
菅原 浩信	北海道学術大学経営学部教授	
中川 淳二	(社福)北海道社会福祉協議会常務理事	
南原 一晴	前北海道町村会常務理事	副理事長
和田 秀樹	(公財)北海道地域活動振興協会理事	常務理事
【監事】(2名)		
川崎 昭博	(公財)北海道消防協会総務課長	
舟橋 健市	舟橋公認会計士事務所長	

氏名	現職	備考
【評議員】(11名)		
井上 宏子	(公財)北海道地域活動振興協会評議員	
大木 光恵	(社)ガールスカウト北海道連盟顧問	
奥田 龍人	NPO法人シーズネット理事長	
川本 俊憲	小規模多機能型居宅介護センター(有)支所長	
坂井 信	(財)北海道老人クラブ連合会常務理事	
田村 芳克	北海道青年団体協議会参与	
中田 和子	北海道女性団体連絡協議会会長	
中村 陸男	(社)北海道町内会連合会副会長	
長沢 徹	芦別市体育協会顧問	
矢島 收	(社)北海道消費者協会専務理事	
吉澤 政昭	北海道市長会事務局長	

(平成30年6月20日現在)

平成29年度 収支決算概要

正味財産増減計算書(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:円)

区分	協会事業	指定管理事業	合計
経常収益			
1 特定資産運用益	11,562,289		11,562,289
2 受取会費	2,235,510		2,235,510
3 受取補助金等	23,983,000		23,983,000
4 受取負担金等		27,907,360	27,907,360
経常収益計	37,780,799	27,907,360	65,688,159
経常費用			
1 事業費	38,612,158	27,947,061	66,559,219
2 管理費	1,970,872		1,970,872
経常費用計	40,583,030	27,947,061	68,530,091
経常増減額	△2,802,231	△39,701	△2,841,932
経常外収益	0	0	0
経常外費用	0	0	0
経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△2,802,231	△39,701	△2,841,932
一般正味財産期末残高	37,578,484	282,446	37,860,930
指定正味財産期末残高	780,646,880	0	780,646,880
正味財産期末残高	818,225,364	282,446	818,507,810

※正味財産増減計算書内訳表を要約したものです。

公益財団法人 北海道地域活動振興協会

〒060-0003

札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館西棟 3階

TEL.011-261-0803 FAX.011-261-0837

U R L <http://www.fureaizaidan.or.jp/>

E-mail fureai@fureaizaidan.or.jp

●交通アクセス

JR 札幌駅下車南口から徒歩約10分

地下鉄 南北線・東豊線「さっぽろ駅」

下車10番出口から徒歩約7分

北海道立市民活動促進センター

設置者:北海道(環境生活部くらし安全局道民生活課)

指定管理者:(公財)北海道地域活動振興協会

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目 かねる2・7 8階

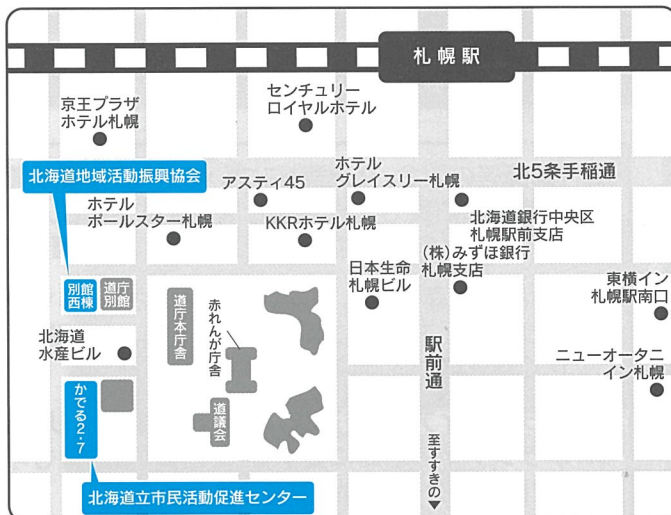
TEL.011-261-4440 FAX.011-251-6789

U R L <http://www.do-shiminkatsudo.jp/>

E-mail center@do-shiminkatsudo.jp

交通アクセス

JR 札幌駅下車南口から徒歩約13分



～賛助会員加入のお願い～

当協会の目的と事業運営にご賛同いただき、ご協力をお願いいたします。会費は次の通りです。

- 個人会員(年額1口) 1,000円 団体会員(年額1口) 5,000円
- 市町村会員(年額1口) 10,000円 企業会員(年額1口) 10,000円